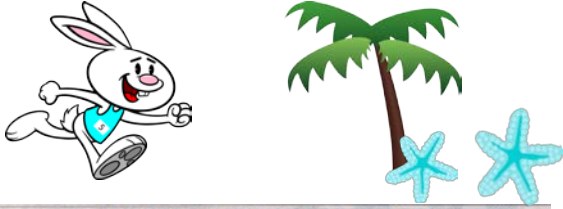


ホノルルマラソン2年ぶりに開催！

昨年12月12日（日）に2年ぶりにホノルルマラソンが開催されました！
 弊社代表の畑も、フルマラソン見事完走です！！
 2022年は50周年記念大会とのこと。今回断念された日本の皆様も参加できることを願います。
 (2021年12月10日ハワイ報知より)



新しくインターナショナルマーケットプレイス内にオープンした「リハバーカー」で、ベトナム産のオムチムや伝統的ジャンプ、ワイキキの「ワンキキ」(Photo by Craig T. Kojima)

コロナ禍は「ビジネスの好機」

ワイキキレストラン新規開店相次ぐ

【ホノルル・スター・アード】ワイキキでレストランが多く開店していることに加え、商業不動産による観光客の減少で、観光地ワイキキでは多くのビジネスが苦戦を強いられているが、「今こそ好機と捉える経営者も少なくない。」

同地区では感染流行後新たにオープンしたレストランは15店余りに上り、再投資や大規模な拡張計画に着手する店舗も相次いでいる。

先に見えるこの時期、不要で、直ちに開店でき

6年ほど前にマラソンから引退したが、コロナ禍で多くの時間をランニングに費やすようになったため、再び挑戦することに決めた。他のランナーも力を注ぎ、その多くが大会に参加する予定はしている。去年は何もできなかったが、みんな奮然とランニングを再開した。私も力を入れている。ランニングを再開した。結果を見ても目標が達成された。

（Chris Wu）

「クビニア」や「ニュー・フード」は、老舗ベーカリー＆レストランの「リハバーカー」が11月18日に4相次いで開店を予定。またワイキキビーチウォーク「むすびカフェ」や「やすめ」が出店し、ビルズ「モア・ワイキキ」がオープン。

その前日には道楽寿司を経営する「ヒル・アオ」がオープン。

8月25日には「エイリアン」がオープン。また近づく隣に「アイエアの老舗レストラン」がオープン。また、ワイキキ地区ではレストランの新規開店が相次いでいる。

(Allison Schumers)

12日、ホノルル・マラソン開催

日本から400人、計7千人参加

【ホノルル・スター・アード】「マラソン」は、12日午前8時にスタートする。ホノルル・マラソンの歴史は、1972年からスタートする。ホノルル・マラソンの歴史は、1972年からスタートする。ホノルル・マラソンの歴史は、1972年からスタートする。

この地元元住となるイベントは、新型コロナ感染症が蔓延している中、少人数で開催し、参加費も無料にする。参加費も無料にする。参加費も無料にする。

この地元元住となるイベントは、新型コロナ感染症が蔓延している中、少人数で開催し、参加費も無料にする。参加費も無料にする。参加費も無料にする。

「安全性を損なうものではない」と述べた。同大会の最大の懸念である特別警備員による半端な参加費は約7千人の参加を想定している。

この地元元住となるイベントは、新型コロナ感染症が蔓延している中、少人数で開催し、参加費も無料にする。参加費も無料にする。参加費も無料にする。

この地元元住となるイベントは、新型コロナ感染症が蔓延している中、少人数で開催し、参加費も無料にする。参加費も無料にする。参加費も無料にする。

